



広報 ごじょうめ

発行/五城目町役場
編集/文書広報課 ☎ 0188 (52) 2100 (代) 印刷/五城目印刷

河川愛護

きれいな川を
とり戻そう!



野鳥の森に巣箱をとりつける子供たち

(広報紙中にある、真を欲しい方には
おあげします)

昭和59年

9月15日

(毎月1日・15日発行)

No. 500

ふるさと散歩

野鳥の森

岩野山の南側の町有林に「野鳥の森」があります。面積約四十三ヘクタール、コナラ、クリなどを主とする広葉樹林の森で、観察路やキャンプ場、広場、水飲み場、トイレ、駐車場案内板、野鳥説明板などレクリエーション施設が整備されています。

森全体が鳥獣保護区特別保護地区に指定されており、キジ、ヤマドリ、ホオジロ、リスなど六十種以上の鳥獣が生息しています。観察路は七・四キロあり、探鳥コースのガイド番号に沿って森を一巡し、自然のままの鳥獣を観察することができます。

また、中心部には県鳥獣保護センターがあり、愛鳥山荘や鳥獣救護舎、カモシカ園などが設置されています。

敬老式 寿状を贈り長寿を祝う 婦人会員と園児が演芸

町の敬老式は、九月七日、広域体育館で七十歳以上のお年寄り千人が出席して行われました。

式典では、町長のあいさつの後、寿状や記念品の贈呈があり、喜寿や卒寿、金婚などに当たっているお年寄りの代表に、町長から鳩杖（はとづえ）や寿座布団などが手渡されました。また、九十八歳の石川常吉さん（北々口）と畠山リツさん（岩城町）には、寿状と木杯が贈られました。

今年度中に七十歳を迎えるお年寄りは百五十人、七十七歳の喜寿九十六人、八十歳の傘寿（さんじゅ）六十六人、八十八歳の米寿十六人、九十歳の卒寿九人となっています（八月一日現在）。また、めでたく金婚式を迎えられるお年寄りは百五十人、三十組あります。

町では、これらのお年寄りに寿状や記念品を贈って長寿をお祝いしました。記念品は喜寿が紫の座布団、傘寿が木杯と鳩杖、米寿が木杯、卒寿

が朱の座布団となっています。また、町と県から敬老祝金の贈呈が行われたほか、大石アユさん（下山内）と猿田則子さん（浅見内）が、老人介

護人として表彰されました。最後に内川保育園の松橋航樹ちゃんと畑沢友美ちゃんから、お年寄りの代表二人に、「おめでとうございます」と花束が贈られました。

式典の後、婦人会のみならず内川保育園の園児による演芸が行われ、お年寄りたちは楽しい一時を過ごしました。婦人会のみならずは、地区婦人会ごとに詩吟や踊り、番楽などを次々に披露、お年寄り

たちは多彩な芸に盛んに拍手を贈っていました。また、園児たちの歌や踊りが始まるとお年寄りたちは終始目を細めていました。

石川さん 99回目の誕生日

90歳以上は町内に27人

町内で今年度中に七十歳以上の誕生日を迎えられるお年寄りは、八月一日現在で千五百二十六人おり、昨年より六十二人多くなっています。

また、九十歳以上の誕生日を迎えられるお年寄りは二十七人（九月一日現在）おります。最高齢者は石川常吉さん（北々口）で、九月十八日で九十九歳になられます。

今年中に九十歳以上の誕生日を迎えられるお年寄りとして、金婚者のお名前は次のとおりです。（敬称略、九月一日現在）

- ▽長寿者（年齢は誕生日後）
- 石川常吉（北々口）九十九歳
- 畠山リツ（岩城町）九十八歳

- 伊藤シミ（落合）九十六歳
- 一関サツ（久保）九十三歳
- 佐藤キノ（中村）九十三歳
- 石井ギツ（寺庭）九十三歳
- 一関金八（久保）九十三歳
- 小森マツエ（仲町）九十二歳
- 渡辺権蔵（新畑町）九十二歳
- 畠山ヤス（岡本）九十一歳
- 原田ハル（富田）九十一歳
- 石井チヨ（黒土）九十一歳
- 一関チエ（久保）九十一歳
- 大石スエ（下山内）九十一歳
- 斉藤貞治（町村）九十一歳
- 千田スエ（岡本）九十一歳
- 一関ナツ（田町）九十一歳
- 嶋崎トメ（下樋口）九〇歳
- 佐々木ヨキ（恋地）九〇歳
- 貝田テツエ（一番町）九〇歳

- 佐藤ヨミ（西野）九〇歳
- 佐藤リヨ（西野）九〇歳
- 川村キサ（小池町）九〇歳
- 小野フクエ（浦横町）九〇歳
- 千田キク（畑町）九〇歳
- 渡辺ミネ（新町）九〇歳
- 沢田石兼治郎（湯ノ又）九〇歳
- ▽金婚者（順不同）
- 加賀谷正作・ウメ（小池町）
- 佐藤幸一・カネヨ（御蔵町）
- 伊藤長蔵・チヨノ（今町）
- 猿田久米之助・セツ（田町）
- 石井勝蔵・キヨ（新町）
- 石井嘉市・タケノ（築地町）
- 柴田卯一郎・タミエ（中川原）
- 京野儀助・ハルエ（畑町）
- 猿田房之助・好（畑町）
- 鳥井正男・タキ（上樋口）
- 宮田正作・タマノ（岡本）
- 小玉鉄蔵・シキエ（岡本）
- 勝田勝太郎・セツ（雀館）
- 佐藤義三郎・エン（門前）
- 金野作治・ヨシエ（平ノ下）
- 石井宗三郎・タケノ（寺庭）
- 大石良蔵・カチエ（下山内）
- 阿部徹英・ムツ子（上山内）
- 椎名勇治郎・キイ（富田）
- 石井与三郎・トミ（台御蔵下）
- 伊藤勝美・ツナ（脇乙）
- 沢田石五蔵・フチ（湯ノ又）
- 畑沢源四郎・テル（湯ノ又）
- 畑沢清録・トミエ（湯ノ又）
- 伊藤東蔵・クニ（湯ノ又）
- 畑沢萬治郎・ミツ（小川口）
- 松橋徳之助・ツキ（浅見内）
- 佐藤喜代治・マツノ（西野）
- 小林吉郎・アイ（小池町）
- 斉藤勇吉・カツエ（門前）

全県高校新人戦 水泳と弓道を本町で

第十六回全県高校新人水泳競技大会と昭和五十九年度全県高校弓道新人戦が、本町を会場に開催されます。

水泳競技大会には、ロサンゼルスオリンピックで活躍した長崎宏子選手も出場します。

また、弓道新人戦は、第三回全県高校弓道選手権東北予選出場決定戦を兼ねて行われるもので、全県から十四校、男子十チーム、女子十一チーム、二百人あまりの選手が出場します。

会場 屋内温水プール
▽全県高校弓道新人戦
日時 九月二十九日（土）
午前十一時半から開会式・矢渡し。競技開始は正午。九月三十日（日）、競技開始は午前八時半。
会場 雀館公園弓道場

国保の窓 厚生年金などの受給者 退職者医療制度で受診

国民健康保険の加入者（被保険者）で、厚生年金保険や共済組合、船員保険などから年金をもらっている人とその家族は、十月一日から「退職者医療制度」という新しい制度で、お医者さんにかかることになりました。この制度は、七十歳になって老人保健に移るまで適用になります。

▼退職者医療制度の対象者

①国民健康保険加入者で、厚生年金や共済組合などの被用者年金制度から老齢（退職）年金の支給を受けている人であって、年金保険の被保険者などの期間が、原則として二十年以上であること。

②被用者年金制度に四十歳以後十年以上加入して、通算老齢（退職）年金の支給を受けている人とその扶養家族（七十歳になって老人保健に移るまで）。

▼該当者の届出
退職被保険者の資格は、基本的に世帯主の届出によ

り、若い元気なうちは健康保険に加入し、病気の多い老後は国保に移って、その医療費を国庫と国保の加入者に依存することになるわけです。かねてから、この不合理性が指摘されてきました。退職者医療制度は、この点を改めるために制定されました。

退職者医療制度の生まれた理由

会社や役所に勤める人は、職場の健康保険（役所の場合は共済組合）に加入します。そして退職したあとは、国民健康保険に移ることに

と、若い元気なうちは健康保険に加入し、病気の多い老後は国保に移って、その医療費を国庫と国保の加入者に依存することになるわけです。かねてから、この不合理性が指摘されてきました。退職者医療制度は、この点を改めるために制定されました。

- ①被用者年金の年金証書および裁定通知書。
- ②通算老齢（退職）年金受給者については、各被用者年金制度の加入期間を示す申立書。
- ③通算老齢（退職）年金受給権者であって、四十歳以降の被用者年金加入期間十年



以上であるため、退職被保険者となるものについては、その事実を明らかにする書類（事業主の証明書など）。

▼診療の受け方

五十九年度にかぎり、新しい保険証が間に合わないのので、便宜上「退職被保険者等証明書」を交付します。お医者さんにかかるときは、いままでの国民健康保険被保険者証と退職被保険者等証明書を同時に医療機関の窓口に出して診療を受けてください。

▼診療を受けた場合の一部負担

- ・退職被保険者本人 医療費の二割
- ・扶養家族 外来は医療費の三割 入院は医療費の二割

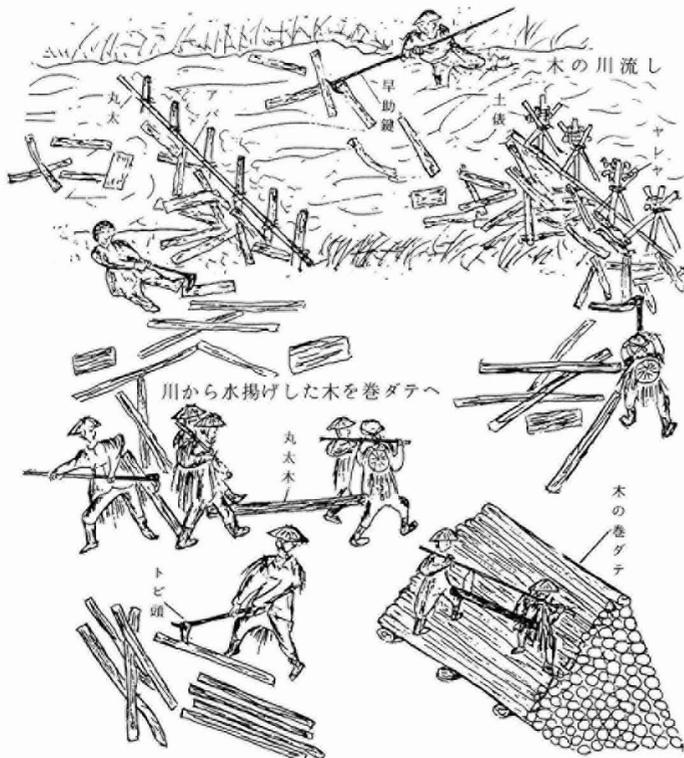
我が村の落書 28

畠山 鶴松

山師 木の川流しの時代

当時は機械も電気もなく、工場を持っている材木屋では、木挽き人夫を七、八人くらい常時雇っているものであった。山にある大木で出されない時は、木挽人夫が山へ行き、大木を挽分け小さくした。山からの木出しは、春の雪消えを待つ、雪シロ水の川流しと、秋の川流しがあつたが、木が流れやすく人夫がかかり増ししないよう川の増水を待つものであった。

木の川流しは、木が川岸につかないよう流れを良くするため、川の両側に鳶頭や長枝の早助鍵を持った人夫が付いた。川流し人夫は時には木に引かれたり川岸の雪くずれで、腰まで川水に落ちることもあつたが、お神酒を飲み楽しむ我慢するものであった。工場に流れて来た木を止めるため、川にはアバ木を三角形に組んで、その上に土俵を四、五俵上げたものを四、五力所組み、水面の高さにより流れて来た木がもれないよう横止（ヤレヤ）を櫓（ヤグラ）に組み丈夫にした。横止についた木は、川流しの人夫も加わり巻立てに担ぐもので、大変いそがしいものであった。



今回発行の広報で 五百号になりました

町内のみなさんいろいろなことをお知らせしてきました。広報ごじょうめが、今回の発行で五百号になりました。これは、昭和三十四年一月一日発行の新年号を第一号として、約二十六年間の積み重ねによって達成された数字です。

この間、広報は紙面の大きさ、ページ数、発行日などを変えながら読みやすい広報、親しまれる広報を目指してきました。

昭和五十七年十二月に発行した広報縮刷版には、昭和三十四年新年号から昭和四十六年十二月十五日号（第一九四号）までを集録しました。しかし紛失した号があり、全号をそろえることができませんでした。それでも広報の変遷の様子が分かります。

広報の紙面は当初、新聞紙の半分の大きさ（約二六・五×三八センチ）でしたが、昭和四十四年の六月から、この半分の大きさ（約一九×二七センチ）に変わっています。そして現在の大きさになったのが昭和四十六年の新年号からです。

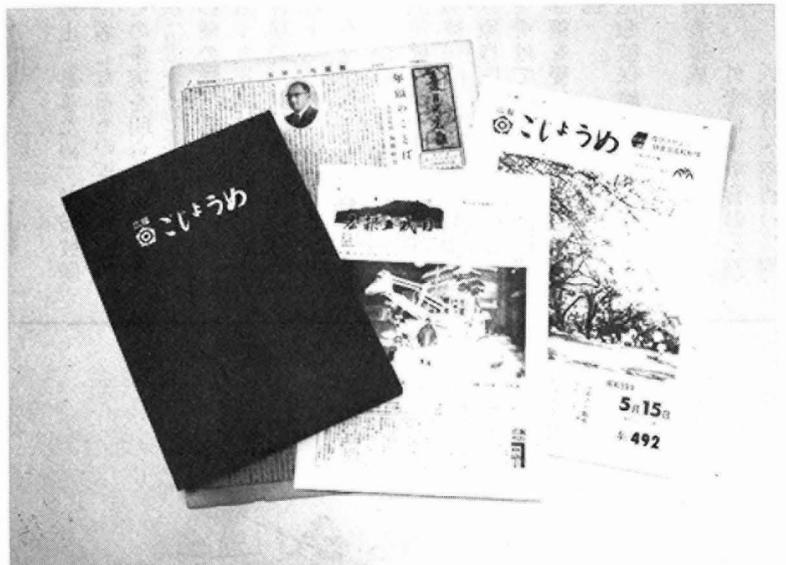
ページ数は年々多くなり、発行日も月一回であったものが、町内のみなさんにより速く多くなります。この情報を提供するため、昭和四十五年度から月二回、一日と十五日に発行するようになりました。

印刷方法は時代とともに活版印刷からオフセット印刷に移り、現在では広報紙もオフセット印刷が主流となっています。"広報ごじょうめ"も今年度から全面的にオフセット印刷になりました。

広報ごじょうめ にふれる

平ノ下 金野喜益

ふと広報に一通り目を通す。その中で、"おっ"と目を止める箇所がスナップ写真である。中でもカメラレポ



広報縮刷版と三種類の大きさの広報

は"である。調が基本ですが、広報の場合は、町内のみなさんにご協力やご理解を呼びかけたり、お願いしたりする記事が多いことから"ます"調を採用しています。

"広報ごじょうめ"では、今後も町の施策や行事、連絡をはじめ、国や県からのお知らせ、町内のできごとなど、いろいろな情報をお伝えしま

す。

また、読者のみなさんにも広報に参加していただくために、最後のページに"みんなの広場"という欄を設けてあります。この欄にはたくさんの方たちからの意見や感想、アイデアなどを掲載します。町内のみなさんの投稿を願います。

施設の 利用方法を 知らせて欲しい

米沢町 伊藤栄美

ので、読みやすくなりまし。これくらい大きさが適当だと思います。広報の写真は小さく写った顔などの場合、分かりに



歯の健康シリーズ

No.12

歯肉の病気



土台の
歯ぐきを
大切に

▼子供にも多い歯肉炎
歯肉（歯ぐき）に炎症がおき、赤み、腫（は）れ、出血などがあらわれる病気です。小・中・高校生の場合は歯垢（しこう）歯ぐきによるものがほとんどで、軽い場合は正しい歯みがきを続けることで次第に治っていきます。

▼こわい歯槽膿漏（しろう）のうろう）
糖尿病、その他の全身的な疾患によるものもありますが、大半は長年にわたる不完全な歯みがきで、歯に歯石や歯垢が付き、それが刺激となって歯肉に慢性的な炎症をひきおこします。

歯ぐきは赤く腫れてウミが出たり出血したりし、口臭も強まります。さらに、歯を支えているあごの骨が溶け出し、ついには歯がグラグラになって抜けてしまいます。

しかし、この恐い病気も早目に発見し治療するとともに、歯垢が取れるような効果的な歯みがきを根気よく続けることで、抜かずに治る可能性もでてきます。

▼歯ぐきの赤信号
○歯ぐきが一ミリくらい幅で赤く縁どられている。
○歯と歯の間の歯ぐきが特に赤い。
○赤色が濃くて厚ぼったく丸みがあり、ブヨブヨとやわらかい。
○歯みがきすると出血することが何回かある。痛いこともある。

○時々腫れて痛い。
※歯石・歯垢とだ液の関係でできる硬くてザラザラしたもの。歯科医院で取ってもらいましょう。

歯ぐきは赤く腫れてウミが出たり出血したりし、口臭も強まります。さらに、歯を支えているあごの骨が溶け出し、ついには歯がグラグラになって抜けてしまいます。

町外へ職場を持って
関係からか、「広報ごじょうめ」にはあまり興味がなかった。

だが、社会人九年目を迎えて、一町民として自分の住んでいる町へ関心を持つようになってきた今、「広報ごじょうめ」を興味を持って見るようになった。
仕事を終え家に帰った時



町広報五〇〇号に惟う

大川 北島礼三郎

町広報の発行号数が、創刊以来五〇〇号の大会に到達した。発行当初は月一回、その後、現在まで月二回のペースで発行し続けて二十数年、町勢の発展とともに歩み続けて五〇〇号に達し



写真は、うるさい文章や説明より、事実がそのまま目に入ってくる。筆者の名前を載せる場合は、人を知ろうえでもぜひ写真も一緒に載せて欲しいものである。

私事で申しわけないが、町外に職場を持っている人から見た五城目という欄や、各地区別にその町内の特色などを盛り込んだ、ユーモアに富んだ記事を望みたい。そうすることに、一層生活に密着した広報となり、住民も自分の町内に誇りを持てるように思える。
これからも、心から潤いを持ち愛読心の持てる広報をお願いする。

たことは、創刊当時の数年、この仕事にたずさわった者の一人として、誠に感慨深いものがある。

「広報ごじょうめ」の創刊第一号は、昭和三十四年一月一日となっているが、この時期は町村合併の直前で、新町建設の構想が次々と打ち出され、活気に満ちあふれていた。こうした時期に必要性を認められて「五城目町広報」として創刊したが、紙面はタブロイド版二ページで写真も少なく、紙も悪く、今思えばいたって貧弱であったと思う。しかし全体的には早い方で、

私は、昨年の四月に田沢湖町から転入しました。田沢湖町の広報と五城目町の広報を比べて、それほど大きな違いはありません。

広報が届きますと、小さい子供がおりますので、必ず予防接種など町からのお知らせ記事を読むようにしていますが、広報の文字が以前より大きくなりました



くいようです。先日、自分の子供の写真が広報に載りましたので、その写真をいただきました。カラー写真だったこともあるでしょうが、広報紙の写真よりもはっきり顔が写っていました。

合併後の町政の動きを知る町の機関紙として、それなりに町民の関心を集め、その役目を果していたと思う。特に、たしか四三号だったと思うが、県広報協会の主催する全県市町村広報コンクールに応募して、二位に入賞したことは、まぐれだったとは思いますが、ほのぼのとした思い出として残っている。

広報の仕事を担当した経歴をもつ私は、特別の親しみをもって「広報ごじょうめ」を読んでいるが、代々の担当者の方々が、工夫と努力で、体裁、内容とも

一段と進歩し、創刊当時とは比較できない立派なものになって、毎号の広報を手にとるのが楽しみである。情報化時代といわれ、読むもの、見るもの、聞くもの多種多様な情報が氾濫している中において、行政広報がいかにその位置を保ち続けてゆくか、試練の時期であると思うが、わが「広報ごじょうめ」が、躍進を続ける五城目町の歩みとともに、一層の充実を図りながら、輝く二十一世紀に向かって、確固たる足どりで前進されることを期待するものである。

シートベルトを締めましょう

秋の全国交通安全運動 9月21日～30日

9月21日から9月30日まで、秋の全国交通安全運動旬間です。期間中、次の3点を重点事項に掲げて運動が展開されます。

- ①シートベルト、ヘルメットの着用
- ②自転車の安全利用、子供と老人の交通事故防止
- ③安全運転の確保、特に飲酒運転とスピード違反の防止

三秒のゆとりが命を救う

「シートベルトなんて面倒くさい」「きゅうくつだ」「安全運転をしているから大丈夫だ」というのが、敬遠される主な理由ですが、シートベルトの着脱は、ほとんどがワンタッチ式。ほんの二、三秒あれば済むことなのです。では、車が衝突したときのショックは、どのくらいになるのでしょうか。時速二〇キロで固定壁にぶつかった場合、そのショックはドライバーの体重の六倍以上といわれています。

たかが二〇キロのスピード、そのくらいなら腕や足で支えられるという人がいるかもしれませんが、しかし、腕や足で



支えられる力は、せいぜい体重の二倍から三倍。とても、自分の腕や足だけで、命を守りきれものではありません。そんなときに、あなたの命を守るために威力を発揮するのが、シートベルトです。その効果をみてみましょう。
▽シートベルトをすると、運転姿勢が正しく保たれ、運転疲労が軽減されます。また、安全意識も向上するなど、事故を予防する効果が生まれます。

▽衝突事故に遭った場合、フロントガラスや車内の突起物に、頭部や胸部を強打することを防ぎます。シートベルトをしていれば、頭がい骨骨折や脳ぎ傷などによる死亡は、半分以上におさえられるといわれます。
▽激突時のショックで起こる車外放出を防ぎます。
▽転落時のショックで気絶したり負傷したりすることを防ぎ、自力で脱出しやすくなります。

このように、交通事故の際に、あなたの何よりも有効な「命綱」となってくれるシートベルトの着用は、いまや運転操作のひとつなのだということ、ぜひ肝に銘じてください。

カメラレポート



帰省した人たちも声援

馬場目駅伝で水沢優勝

第五回馬場目駅伝競走大会は、8月14日午前10時から馬場目県道コースで、5チームが参加して行われました。

この大会は、馬場目走友会の主催で毎年行っているもの。コースは、各年代ごとに6区間に分けられた全長9,800メートル。

沿道には、お盆休みに帰省した人の姿も見られ、町内の人たちに混じって盛んに声援を送っていました。

- ▽1位 水沢 34分36秒
- ▽2位 町村 35分8秒
- ▽3位 寺庭 37分9秒
- ▽4位 帝釈寺 38分13秒
- ▽5位 平ノ下 38分41秒



沿道の声援をうけて力走



文化財保護審議委員によるパネルディスカッション

郷土史について討論

第4回文化経済懇話会

第4回文化経済懇話会が、8月27日、役場正庁で町内のみなさん約150人が参加して開かれました。

今回は、パネラーに分銅良一、小野一二、小川元生、畠山重悦、松浦修作の5氏を迎え、「町の歴史散歩」と題して伊藤宗三氏の司会でパネルディスカッションを行いました。

パネラー各氏は、文化財保護審議委員としてだけでなく郷土史研究家としても活躍しており、興味深い討論に、参加したみなさんは熱心に耳をかたむけていました。

お知らせ

消防設備士試験

受付は10月4日まで

消防法の規定に基づく昭和五十九年度消防設備士試験が次の要領で行われます。

▽試験種類

・甲種消防設備士試験

△第一類、第五類

・乙種消防設備士試験

△第一類、第七類

▽試験の日時、場所

・日時 十月二十二日(月)

(甲種) 午前九時半～正午

(乙種) 午後一時半～四時

・場所

秋田市山王四丁目一

秋田県正庁、他

(受験場所は受験票で指定)

▽受付期間

九月二十五日～十月四日

▽受付場所

秋田県生活環境部消防防災課

▽受験手数料

(甲種) 五千元

(乙種) 三千四百円

受験願書申し込み用紙は、

県消防防災課、または消防署

にあります。詳しいことは、

消防署(☎52-2028)に

お問い合わせください。



環境衛生週間
9月21日～27日

婦人を対象に
スポーツ教室を開催

婦人を対象にしたレディース・エンド・ママさんスポーツ教室が開かれます。参加を希望する人は、公民館(☎52-4411)へ電話で申し込んでください。

▽対象 一般婦人

▽定員 三十人

▽開催日

九月二十六日から十二月五日まで(前期)と一月十六日から三月二十日まで(後期)の毎週水曜日に開催。時間は午後一時半から三時まで。(十一月七日は午前十時から午後一時まで)

▽内容

軽スポーツ、ストレッチ体操、ディスクダンス、テニス、卓球

▽経費

スポーツ傷害保険料千円

▽申し込み先

屋内温水プール

申し込みは温水プールへ

☎52-4411

カード公衆電話登場

バスターミナル前に

硬貨の代わりにカードを差し込んで使用するカード公衆電話が、五城目バスターミナル前に設置されました。

カードの大きさは、銀行のキャッシュカードくらい。通話が終了と電話機のメーターに残度数が表われ、カードにも残度数のメモリーがパンチされます。カードの種類は、500円券、1,000円券、3,000円券、5,000円券で、電話局、グリーンロイヤル丸富、谷風商店で販売しています。

五城目電報電話局では、「画期的な公衆電話で、増設が予定されています。また、このカードは新しい感覚の贈り物として大変喜ばれています」と話しています。



本町第1号のカード公衆電話



体育館に全校生徒が集まりました

母校の大川小を訪れる

金農の嶋崎監督と鈴木選手

夏の甲子園で大活躍した金足農業高校の嶋崎久美監督と鈴木善久選手が、8月29日、母校である大川小学校を訪れ、生徒たちと交流を深めました。

嶋崎監督が体育館に集まった全校生徒に、金農の監督になった動機や体を鍛えることの大切さなどについて約30分話した後、生徒たちの質問に応じました。「甲子園でサインはどのように行ったか」「自分の子供にも野球をやらせるのか」「これからも野球を続けるのか」などいろいろな質問が飛び出し、嶋崎監督と鈴木選手はひとつひとつ、ていねいに答えていました。

お知らせ

中小企業労働問題講習会
本町を会場に開催

県では、労働法規や労働経済問題等に関する実際的な知識を高めていただくため、県内労使関係者をはじめ、県民の方々を対象に本町で、秋田県中小企業労働問題講習会を開催します。

当日は、講師に慶応義塾大学教授の宮本安美氏を迎え、「企業経営と労働問題」について講義していただきます。受講料は無料となっておりますので、多数の参加をお願いします。

▽日時 九月十九日(水)
午後一時半～三時半

十月五日(金)
午前十時～午後二時
▽会場 町民センター
▽相談事項
・医学的診断、判定
・手帳交付、補装具交付
・福祉手当、福祉年金
・その他

高齢者体力づくり教室
九月から始まります

六十歳以上の方を対象にした高齢者体力づくり教室が始まります。

▽開催日
九月十九日、十月三日、十月十七日、十一月七日、十一月二十一日、十二月五日、十二月十九日、一月十六日、二月六日、二月十九日

館越地区の土地改良事業
計画書と定款を縦覧

土地改良事業・館越地区新農業構造改善事業の計画書と定款を縦覧してあります。

▽縦覧期間

九月四日～九月二十八日

▽縦覧場所 役場農村整備課

身体障害者の巡回相談
医師の診断など無料

肢体障害者を対象にした巡回相談が次の日程で行われます。当日は、整形外科医師の診断、診断書作成などが無料で受けられます。身体障害者手帳をお持ちの方は、持参するようお願いいたします。

▽日時

弦楽器をひきませんか

室内管弦楽団の会員募集
五城目町民室内管弦楽団では、弦楽器を演奏する会員を募集しています。

この楽団は、本町の生涯教育の一環として組織されたもので、初心者には基本から指導します。練習は毎週水曜日午後七時から約二時間、広域体育館で行っています。

▽申し込み先

公民館 52-4411

役場職員採用試験 受付は10月4日まで

五城目町職員採用試験が次の要領で行われます。試験についての問い合わせは役場庶務課(電話2100)へお願いします。

▽採用予定人員 若干名
▽受験資格 五城目町に居住し、通勤可能な者で次の①の資格を有し、②の欠格事項のいずれにも該当しない者。

①昭和三十三年四月二日から昭和四十二年四月一日までに生まれた者。
②日本の国籍を有しない者。
禁治産および準禁治産者。
禁錮以上の刑に処せられ、その執行の終るまで、またはその執行を受けることがなくなるまでの者。

本町職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から、二年を経過しない者。
日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法またはその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、またはこれに加入した者。

▽試験方法
試験は第一次試験、第二次試験および身上調査とし、第二次試験は、第一次試験の合格者に対してのみ行います。

①第一次試験

教養試験：高等学校卒業程度の一般的な知識、知能についての筆記試験を行います。

②第二次試験
口述試験：個別面接により、主として人物について

作文：主として文章表現力等について
身上調査：受験資格の有無および申込書記載事項の真否について

身体検査：職務執行に必要な健康度を有するかどうかについて
▽試験日および場所
第一次試験
昭和五十九年十一月四日(日)
午前十時～正午
午後九時～

(受付開始 午前九時)
秋田経済法科大学
(秋田市下北字桜字守沢 四十六～一)

第二次試験
第一次試験合格者に通知します。

▽合格者発表
第一次合格者の発表は、十二月月上旬に役場前掲示場に掲示するほか、合格者に通知します。

最終合格者の発表は、一月中旬に役場前掲示場に掲示するほか、合格者に通知します。

▽合格から採用までの経路

最終合格者は、任用候補者名簿に記載され、そのうちから採用者が決定されます。
給与
初任給は町の基準により決定します。
▽受験手続きおよび受付期間
①申込用紙の請求
申込用紙は役場総務部庶務課に請求してください。
郵便で請求する場合は、封筒の表に「職員採用試験申込用紙請求」と朱書きし、宛先を明記して六十円切手をはった返信用封筒を必ず同封してください。
②申込手続
申込書に所要事項を記入し、五城目町役場総務部庶務課宛に提出してください。
郵送の場合は「職員採用試験申込」と朱書きし、申込書の所定欄(受験票)にあて先を明記して、四十円切手をはってください。四十円切手をはらない場合には受験票を送りません。
③受付期間
昭和五十九年九月十九日～十月四日
申込は平日午前八時三十分から午後四時三十分、土曜日午前八時三十分から正午までとし、郵送の場合は十月四日(木)までに着信のものに限り受付します。
④提出書類等
申込書 一部
(所定の申込用紙を使用すること)
受験料 不要



全県小学校水泳大会 男子総合優秀校に 富津内小

八月二十六日、秋田市・県立プールで行われた第十二回全県小学生水泳大会で、富津内小学校の選手は五種目に好記録をマークし、同校は男子総合優秀校として表彰されました。

また、この大会で杉沢小学校の佐々木直子選手は、五〇Mと一〇〇Mの背泳で六位に入賞しました。
入賞選手の記録は次のとおりです。
〔富津内小学校〕
▽男子五〇M背泳



好記録を出した(右から)誠晃君、仁未君、徹君

| | | |
|----|---------------|---------|
| 二位 | 伊藤誠晃 | 38秒01 |
| 三位 | 伊藤仁未 | 40秒50 |
| 三位 | 伊藤誠晃 | 40秒82 |
| 二位 | 伊藤誠晃 | 1分24秒77 |
| 三位 | 伊藤仁未 | 1分27秒22 |
| 三位 | 伊藤誠晃 | 1分29秒36 |
| 五位 | 伊藤誠晃、 伊藤仁未 | 2分41秒98 |

東北親善ゲートボール 五城目球進会が優勝

第一回東北親善ゲートボール大会が、八月十九日、二十日、鹿角市・尾去沢城山グラウンドで行われ、五城目球進会チームが優勝しました。
同大会には、秋田、青森、岩手県から百二十六チームが参加、本町からは五城目球進会チームなど五チームが出場しました。

五城目球進会チームは、決勝で大館仁井田チームと対戦しました。両チームとも七連勝して決勝に進出したチームだけに、逆転に次ぐ逆転の好勝負となり、一五対一四の一点差で優勝が決まりました。
選手たちは十九日、富津内コミュニティセンター前で行われた出陣式に町長さんがかけつけてくれ「優勝旗を本町へ」と激励されました。町長さんの激励にこたえるためがんばりました」と話していました。また「決勝戦は発表を聞くまで、どちらが勝ったか分かりませんでした。優勝は佐藤監督のさい配によるものです」と試合を振り返っていました。

町内対抗水泳大会 古川町・三連覇成る

8月26日
温水プール (参加チーム18)
優勝 古川町 1分22秒0
準優勝 浅見内 1分22秒5
三位 下山内 1分23秒6
四位 畑町 1分27秒1
五位 富田 1分27秒2
六位 上山内 1分30秒1
七位 岡本二区 1分31秒5

町内対抗相撲大会
8月26日
雀館運動公園相撲場 (参加チーム11)
優勝 浅見内
準優勝 西野
三位 広ヶ野
四位 富田
五位 湯ノ又、平ノ下、八田、築地町

秋期農作業協定賃金と料金

農業委員会では、昭和59年秋期農作業協定賃金と機械作業料金を次のように定めましたので、ご協力をお願いします。



秋期農作業協定賃金・料金表

| 作業名 | | 金額 | 備考 |
|---------|--------|----------|------------------------------|
| 稲 | 人手 | 男 4,600円 | 1日当たり |
| | | 女 4,400 | |
| 刈り | バインダー | 整 7,300 | 10a 当たり (糸持ち刈取だけ) |
| | | 未 7,700 | |
| | コンバイン | 整 15,200 | 10a 当たり (運搬費 1,000円含む) |
| | | 未 15,700 | |
| 脱穀 | ハーベスター | 整 6,700 | 10a 当たり (運搬費 1,000円含む) |
| | | 未 7,200 | |
| 乾燥 | 生 粳 | 60kg 700 | |
| | 半 乾 燥 | 60kg 470 | |
| 糶 摺 調 整 | | 60kg 570 | |
| 雑、畑作業 | | 男 4,600 | 1日当たり |
| | | 女 4,400 | |

- 1日8時間労働標準 賄なし
- 使用農機具には運転手付きとする
- 運搬はは場から受託農家乾燥機までとする

ご存じですか

通り魔殺人や爆弾事件など自分には何ら落度がなくとも、犯罪者の「狂気」によって、大切な命を奪われてしまうことがあります。

犯罪被害給付制度 「通り魔」などの被害に

「犯罪被害給付制度」は、こうした凶悪犯罪によって死亡された方の遺族や大ケガをした方が、一日でも早く精神的、経済的に立ち直れるように、国が一定の給付金を支給するものです。

給付金の額は、被害者の年齢や勤労による収入の額などに基づいて算定されます。重障害の被害者については、本人に対し一時金で最高千五万円、最低二百六十二万円、被害者が亡くなったときは、そ

この制度のほかに犯罪による被害者の家族の子弟に奨学金などを給与する財団法人犯罪被害救済基金(☎03-595-2006)の犯罪被害者遺児奨学金制度などがあります。

けた被害者本人です。しかし、犯罪によって被害を受けた場合でも、親族間の犯罪や、他の法令による公的給付を受けることができる場合などは、給付金の支給が行われないことがあります。

の遺族に対して最高八百四十万円、最低二百二十万円が支給されます。給付金を受ける場合は、被害を知った日から二年以内に支給裁定の申請を行ってください。申請についての相談、受付は、秋田県警察本部(☎63-1111)か五城目警察署(☎52-4111)で行っています。

ソフトボール大会 五照会が初優勝

町内の電気工事店のみなさんで組織している五照会のチーム(南秋一班)が、秋田電気工事協同組合ソフトボール



初優勝を飾った五照会のみなさん

大会で優勝しました。

このソフトボール大会は、九月三日、県立向浜運動場場で同組合の創立十周年を記念して行われました。五照会チームは、準決勝で仁井田チームを12対2、決勝で中央四区チームを14対10で破って、この大会初優勝を飾りました。

また、菅電気(有)の高橋重輝さんが最優秀選手に、草皆電気の草皆正喜さんが優秀選手に選ばれました。

五照会では、毎年、春と秋にサービス月間を定めて、街燈の取り付けやカーブミラーの清掃などの奉仕活動を行っています。

県民体育大会 五城目弓道クラブ優勝

第三十五回県民体育大会弓道競技が、このほど秋田市スポーツ会館弓道場で行われ、五城目弓道クラブの高校者チームが優勝しました。同クラブの団体全県優勝は創立以来初めて。メンバーは



右から田口五段、安東六段、永沢七段

田口誠一五段、安東誠六段、永沢則竹七段。

また、女子では今村れい子三段、館岡美佐子二段、戸塚いさ子三段の五城目チームが三位に入賞しました。

交通事故で困ったら 無料相談センターへ

交通事故はやって来ても、やらなくても不幸の種。

また、いざ事故にあったり、起したりすると、示談から保険請求手続きまで、どうしたらよいか分からず、うろたえてしまうものです。万一、不幸にして事故に遭遇したとき

は、一人で困っていないで、秋田自動車保険請求相談センター(☎32-3279)に相談してください。電話での相談にも応じますし、無料です。

相談センターの場所

秋田市中通三丁目二、四四(河北ビル五階)

相談時間

平日：午前九時半～午後四時四十分

土曜日：午前九時半～正午(第二土曜日は休み)
弁護士相談日
毎週木曜日
午後一時～四時



みんなの広場

防衛と平和について

五城目町自衛隊父兄会

会長 佐々木 憲夫

毎年八月十五日の終戦記念日を迎えるたびに、悲惨な戦争は二度と繰り返してはならないと、改めて平和のありがたさをかみしめている一人である。

しかし、なにもしないことが平和につながるという情緒的思考や、防衛力というところぐ危険だとする考え方は、平和を維持することはできない。これは現代における防衛力は、戦争をするためではなく、戦争を起させないための抑止力として作用するからであり、国際社会の現実を抑止力を否定しては、平和を考えることはできない。

日本における防衛力の整備は、日本の安全と平和を守るため、防衛大綱に基づき実施しているものであるが、一部にある反福祉防衛費突出論は正しくないと思う。

日本における社会保障費は現在九兆円を超え、防衛費の三倍強となっているが、これを西側先進国と比較してみると米国は一・八倍、英国は一・六倍、仏は一・一倍、西独

は〇・八倍で逆に社会保障費が防衛費を下回っている状況である。

ちなみに日本経済が上向き始めた昭和三十年当初と現在の国家予算を比較してみると、予算規模が約五十倍に伸びたのに対して、社会保障費は八十七倍、防衛費の伸びは二十倍になっている。また、昭和五十八年度における防衛費の国民一人当たりの負担額は、日本は二万五千円、米国は二十四万円、英国十三万円、仏十二万円、西独十二万円と日本が最も低くなっている。

日本には平和憲法があり、軍事大国への道はとるべきでないのは当然のことであるが、この数字を西側先進国の国民はどうみるであろうか。防衛費は、もちろん少なくすめばその方がよいわけだが、日本は資源小国であり貿易立国である以上、国民生活を圧迫しない範囲で、応分の防衛費負担はやむを得ないものと思う。これはまた、国益にも合致するものである。

の安全と平和を守るため必要なものであるが、同時に西側の一員として、西側の抑止力に空白をつくり、紛争抑止の枠組が崩れるのを防止するためにも必要なものである。

人類の悲願である軍縮は抑止力の均衡を図りながら、次第にその水準を低くしていくことが現実的方法であり、粘り強く軍縮努力を続ける必要があることは言うまでもない。

町の人口と世帯

9月1日現在

| | | |
|-----|--------|----------|
| 人口 | 15,781 | 人 (+ 10) |
| (男) | 7,553 | 人 (+ 3) |
| (女) | 8,228 | 人 (+ 7) |
| 世帯 | 3,944 | 世帯 (+ 1) |

※()内は前月との比較

10月ごみ収集日程表

「もえるごみ」

| | 曜日 |
|--|--|
| 新里町、広ヶ野、希望ヶ丘、田町、上田町、今町、御蔵町、小池町、川原町、新中川原、一番町、古川町、紀久栄町、館町、樋口、岩城町 | 1日・4日・8日・11日 15日・18日・22日・25日 29日 |
| 築地町、畑町、新畑町、東磯ノ目町、西磯ノ目町、矢場崎、仲町、長町、米沢町、雀館、昭辰町、大川(1区~4区) | 2日・5日・9日・12日・16日 19日・23日・26日・30日 |
| 大川(1区~4区以外の地区)、馬川地区、馬場目地区、森山地区、富津内地区、内川地区 | 3日・6日・13日・17日 20日・24日・27日・31日 |

「もえないごみ」

| | 空ビン等・曜日 | 空カン等・曜日 |
|------------------------------------|---------|---------|
| 新里町、広ヶ野、希望ヶ丘、田町、上田町、今町、御蔵町、小池町、川原町 | 13日・第2土 | 27日・第4土 |
| 新町、一番町、古川町、紀久栄町、館町、中川原、樋口、岩城町 | 12日・第2金 | 26日・第4金 |
| 築地町、畑町、新畑町、東磯ノ目町、西磯ノ目町、矢場崎 | 11日・第2木 | 25日・第4木 |
| 仲町、長町、米沢町、雀館、昭辰町、大川(1区~4区) | / | 24日・第4水 |
| 大川(1区~4区以外の地区)、森山地区、馬川地区 | 9日・第2火 | 23日・第4火 |
| 馬場目地区、富津内地区、内川地区 | 8日・第2月 | 22日・第4月 |

注意

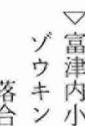
・台所のごみ(もえるごみ)は必ずよく水切りをしてから出して下さい。
・「もえるごみ」と「もえないごみ」を混同して入れてある場合は収集しません。
・乾電池は、粗大ごみの時他のごみと区別して収集しますので混同しないでください。

五城目町清掃センター 電話 52-9904



善意 (敬称略)

▽大川保育園へ寄贈
全国高校総体記念ホルダー
ワッペン 八十個
秋田市山王 高橋隆一
新畑町 小武海鐘二
五千元(図書費にあててほしいと寄付)
谷地中 佐藤 強



預善意銀行 (敬称略)

▽富津内小学校へ寄贈
ゾウキン 百五十枚
落合 伊藤ヒナ
・八月二十七日
十万円 新畑町 廣嶋清則
(亡父元比古様の香典返しとして)